

志手原校区ふれあい活動推進協議会

広報 (No.1)

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ ふれあい活動推進協議会とは？ ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

地域の中で、困りごとや孤立した不安な状況にある人を見逃さない。身近な生活の場で「誰もが安心して豊かに暮らす地域づくり」をめざして、住民が力をあわせ、専門機関と協力しあいながら進めている活動です。ふれあい活動の推進役として、各地区にて協議会が設置され、地域の特性に合わせた事業を実施しています。

各地域のふれあい活動推進協議会は、区長会をはじめ民生児童委員・健康推進委員・老人会・婦人会・PTA・障がい者団体等で構成され、地域で活動されているほとんどの団体が参加して地域の人たちの暮らしを支援しています。

■■■■■ 少子高齢化が進むと地域はどう変わっていくのでしょうか！ ■■■■■

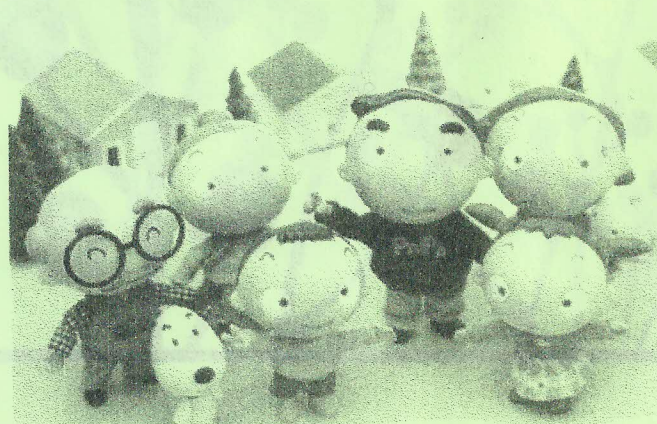
日本の高齢化率は25.9%4人で1人の高齢者を支えています。志手原校区では正確なデータはありませんが推計では30%を超えていると思います。

高齢化が進むと高齢者世帯やひとり暮らしが増え、一方では若い人が少なくなり地域の担い手がなくなるといったひずみも生まれます。

みんなが地域づくりに関わりながら、お互い様で支え合う共生社会がこれから求められる地域のありようではないでしょうか。

■■■■■ そのために、わたしたちはこんな活動に取り組んでいます！ ■■■■■

私たちは、“地域に生活する誰もが安心して暮らせる志手原校区づくり”に向けて主な取り組みとして、①引きこもりや認知症予防を目的につどいやサロンなどを開催し、人と人のつながりと交流を深めます。②健康ウォーキングやグラウンドゴルフ大会を通じ、子どもや高齢者が元気な地域をめざします。③日々の暮らしでの困りごとに対し、お互いが助け合えるしくみづくりなど支え合い活動を進めます。以上3つの取り組みは住民座談会でのみなさんの声をまとめたものです。



今回お願いしています「住民アンケート」は、お互いが助け合えるしくみづくりを進めるために外出支援についてご意見を頂くものです。ご協力お願いします。

みなさんと共に、助け合い・支え合いの輪が広がる温かい志手原校区づくりに取り組んでまいります。ご支援よろしく申し上げます!!!

平成27年7月

志手原校区ふれあい活動推進協議会

■■■■■ 構成団体 ■■■■■

- 志手原校区区長会
- 志手原校区民生委員・児童委員
- 志手原校区民生・児童協力員
- 志手原校区健康推進員
- 志手原校区単位老人クラブ
- 志手原校区地区婦人会
- 志手原小学校園 PTA
- NPO 法人ミレニアムにじの家
- 社会福祉法人三田わくわく村

